

質問書に対する回答3

件名) 東京外環自動車道 川口地区耐震補強設計

番号	質問箇所	質問事項	回答
1	現地踏査	本業務における現地踏査は、「主任技師：1.15人、技師A：1.15人、技師B：1.15人」を現地踏査の回数分計上することによろしいでしょうか。上記と異なる場合、正しい計上方法・歩掛についてご教示願います。	調査等積算基準8-8-13 2-6現地踏査の歩掛の適用を想定しています。
2	現地踏査	本業務における現地踏査の回数もしくは、算出方法をご教示願います。	調査等積算基準8-8-13 2-6現地踏査の回数を想定しています。
3	橋梁耐震補強設計 既設橋梁動的解析 外環浦和ICCランプ橋 P 9～P 1 0	特記仕様書上、上部工形式が「鋼単純鈹桁橋」と記載がございますが、調査等積算基準には2径間以上の歩掛が記載されております。積算にあたり、どちらの歩掛を使用すれば良いかご教示願います。	1径間の歩掛については調査等積算基準の歩掛を参考に歩掛を類推し、採用することを想定しております。
4	橋梁耐震補強設計 既設橋梁動的解析 芝西高架橋	積算にあたり、上部工形式が混在している場合（4径間・3径間）の歩掛の算出方法についてご教示願います。	調査等積算基準8-8-7 2-2-6 既設橋梁動的解析，耐震補強動的解析における歩掛を参考に径間割に関係なく19径間となるよう歩掛を類推し、採用することを想定しております。
5	橋梁耐震補強設計 既設橋梁動的解析 芝東高架橋	積算にあたり、上部工形式が混在している場合（2径間・3径間）の歩掛の算出方法についてご教示願います。	調査等積算基準8-8-7 2-2-6 既設橋梁動的解析，耐震補強動的解析における径間割に関係なく14径間の歩掛を想定しております。

6	橋梁耐震補強設計 既設橋梁動的解析 伊刈高架橋 P 3 8 ~ P 4 4	積算にあたり、上部工形式と下部工形式が混在している場合（4径間・2径間、単柱式・ラーメン式）の歩掛の算出方法についてご教示願います。	調査等積算基準8-8-7 2-2-6 既設橋梁動的解析，耐震補強動的解析における6径間の歩掛を想定しております。下部工形式が混在している場合は、支承橋・単柱式と二柱式（ラーメン式）の歩掛の加重平均を想定しております。
7	橋梁耐震補強設計 耐震補強動的解析	見積対象以外の項目について、歩掛は「制震橋の場合」もしくは「制震橋以外の橋梁の場合」のどちらを適用すれば良いか、ご教示願います。	「制震橋以外の橋梁の場合」を想定しております。
8	橋梁耐震補強設計 耐震補強動的解析 外環浦和ICCランプ橋 P 9 ~ P 1 0	特記仕様書上、上部工形式が「鋼単純鈹桁橋」と記載がございますが、調査等積算基準には2径間以上の歩掛が記載されております。積算にあたり、どちらの歩掛を使用すれば良いかご教示願います。	1径間の歩掛については調査等積算基準の歩掛を参考に歩掛を類推し、採用することを想定しております。
9	橋梁耐震補強設計 耐震補強動的解析 伊刈高架橋 P 3 8 ~ P 4 4	積算にあたり、上部工形式と下部工形式が混在している場合（4径間・2径間、単柱式・ラーメン式）の歩掛の算出方法についてご教示願います。	調査等積算基準8-8-7 2-2-6 既設橋梁動的解析，耐震補強動的解析における6径間の歩掛を想定しております。下部工形式が混在している場合は、支承橋・単柱式と二柱式（ラーメン式）の歩掛の加重平均を想定しております。
10	橋梁耐震補強設計 橋脚耐震補強設計	特記仕様書上、橋脚の張出し構造の有無について記載がございますが、補正の対象となりますでしょうか。必要である場合、積算における計上方法についてご教示願います。	補正ではなく、調査等積算基準2-2-1 橋脚耐震補強設計柱式橋脚（張出有）の歩掛の適用を想定しております。

11	設計打合せ 当初	本業務における計上要否をご教示願います。	当初打合せは実施するので、必要な費用の計上をお願いします。なお、本業務は現地踏査と当初打合せを兼ねるものと想定しております。
12	設計打合せ 中間	本業務においては、1回当り「技師A：1.0人、技師B：1.0人」を中間打合せの回数分（7回分）計上することによろしいでしょうか。上記と異なる場合、正しい計上方法・歩掛についてご教示願います。	以下の技術者編成及び回数を想定しています。 <ul style="list-style-type: none"> ・発注者、受注者合同の現地踏査：（主任技師1.0人 技師A1.0人）×1回 ・中間打合せ：（技師A1.0人+技師B1.0人）×4回 ・工事発注前打合せ：（技師A1.0人 技師B1.0人）×2回 ・業務内容確認検査：（主任技師1.0人 技師A1.0人）×1回 ・完了検査：（主任技師1.0人 技師B1.0人）×1回 合計：9回
13	交通費・日当・宿泊費	計上する際、率計上になるのかご教示願います。	計上方法について指定はありません。
14	交通費・日当・宿泊費	計上が必要な有料道路区間・片道運転時間・計上日数と、有料道路料金の各種割引適用有無についてご教示願います。その他、計上が必要な項目がございましたら、併せてご教示願います。	公共交通機関を利用するものと想定しております。
15	交通費・日当・宿泊費	ガソリン レギュラーの単価適用月をご教示願います。	公共交通機関を利用するものと想定しており、ガソリンの計上は想定しておりません。

16	交通費・日当・宿泊費	宿泊の有無をご教示願います。	宿泊は無く日帰りを想定しております。
17	電算機使用料	電先使用料は、東日本高速道路株式会社ホームページにて公表している「土木工事等単価ファイル」を参考に計上するのでしょうか。その場合、連数が単位になっておりますので、各橋梁の連数を御教示願います。	特記仕様書2-3-5 橋梁耐震補強設計 既設橋梁動的解析 特記仕様書2-3-6 橋梁耐震補強 耐震補強動的解析（レベル2地震動）に示すとおりです。
18	電算機使用料	見積対象以外の項目について、算出方法をご教示願います。	「土木工事等単価ファイル」による計上を想定しております。